

2024 年度事業報告書

2025 年 6 月 16 日

認定特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット

1 事業の成果と課題

- 2024 年度、当法人はオフライン拠点（たまり場、居場所事業）とオンライン・バーチャルユースセンター（VYC）を組み合わせ、多様な支援機会を提供した。
- 学習支援教室（小中高）では、参加者の進学率向上やテスト点数改善が確認され、非認知能力向上にも寄与。
- 就労支援プログラム「はたチカ」では引き続き利用者を社会的資源へつなげ、ヤングケアラー支援ネットワークの構築や地域連携も進展した。
- コモンズカフェ・プレイスでは地域住民や子ども・若者が交流できる場を提供し、世代間交流を促進した。
- 急速な事業拡大に対し、スタッフ育成や経理・事務局体制の整備が続き、個別対応力や継続的支援体制の構築が求められる。
- 参加者の継続率の維持にあたっては、未参加者へのフォローや動機づけ策の強化が必要である。
- オンライン事業では、定期的参加者を確保できるよう、参加促進施策の見直しが求められる。
- 安定的な資金基盤の確保にあたっては、年度単位の助成金活用のほかにも、自主収益モデル構築を要する。
- ネットワーク連携は進んでおり、関係機関との連携を持続可能な形で維持する仕組みづくりが課題である。

2 各事業の事業報告

（次頁に続く）

【1】たまり場事業

定款の事業名：子ども・若者たちを貧困から守り、自立を促す事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
たまり場事業	居場所のない子ども・若者に対する居場所づくり事業	第2土曜日 13時30分～16時30分	さいたまユースサポートネット堀崎拠点（さいたま市見沼区）	約12名 （ボランティア含む）	孤立する子ども・若者	45 （エドワーズライフサイエンス基金助成等）

【2】「本のある居場所」がつなぐ地域と孤立するひとり親家庭～「本のある居場所」づくりを通して、社会から一人も取り残さないローカル・コモンズの形成～

定款の事業名：子ども・若者たちを貧困から守り、自立を促す事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
「本のある居場所」がつなぐ地域と孤立するひとり親家庭～「本のある居場所」づくりを通して、社会から一人も取り残さないローカル・コモンズの形成～	居場所を開設し地域資源をつなげることでひとり親家庭のこども・若者を支援する仕組みをつくる	毎週土曜日 10時00分～16時30分 他不定期	見沼区堀崎町	約10名 （ボランティア含む）	困窮世帯、外国人世帯の子ども・若者、その家族	11,939 （休眠預金活用事業助成金）

【3】あそぼつくすほりさき（児童育成支援拠点事業）

定款の事業名：子ども・若者たちを貧困から守り、自立を促す事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
あそぼつくすほりさき（児童育成支援拠点事業）	さいたま市見沼区に居住する小学生への居場所提供	月曜・水曜・金曜の放課後	見沼区大砂土東小学校区	4名	さいたま市地域に在住する小学生	13,973 （日本財団支援金含む）

【4】ヤングケアラーの子ども・若者を地域で発見し、支えるためのネットワークづくり事業

定款の事業名：子ども・若者たちを貧困から守り、自立を促す事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
ヤングケアラーの子ども・若者を地域で発見し、支えるためのネットワークづくり事業	ヤングケアラーの子ども・若者を地域で発見し、支えるためのネットワークづくり	通年	さいたま市	10名	さいたま市のヤングケアラーのこども・若者	9,999 （赤い羽根福祉基助成事業）

【5】さいたま市生活困窮者学習支援業務（中高生）

定款の事業名：貧困世帯等の不登校・引きこもりの子ども・若者を支援する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
さいたま市生活困窮者学習支援業務	さいたま市在住の生活困窮世帯の中学生・高校生に対する学習支援事業	月～金のうち各教室週2回 18時00分～20時00分	市内13か所の公共施設	各教室約12名（ボランティア含む）	さいたま市在住の生活保護受給世帯の中学生・高校生及び児童扶養手当全額受給世帯の中学生	77,416 （さいたま市委託費）

【6】さいたま市生活困窮者学習支援業務（小学生・その1）

定款の事業名：貧困世帯等の不登校・引きこもりの子ども・若者を支援する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
さいたま市生活困窮者学習支援業務	さいたま市在住の生活困窮世帯の小学生に対する学習支援事業	月～金のうち各教室週1回 16時30分～18時30分	市内10か所の公共施設	各教室約12名（ボランティア含む）	さいたま市在住の生活保護受給世帯小学5・6年生・児童扶養手当全額受給世帯（小学5・6年生）	23,551 (さいたま市委託費)

【7】さいたま市生活困窮者学習支援業務（小学生・その2）あそぼつくすみぬま

定款の事業名：貧困世帯等の不登校・引きこもりの子ども・若者を支援する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
さいたま市小学生居場所支援教室事業	さいたま市見沼区に居住する小学生への自立支援	月曜日から金曜日までの放課後支援、及び長期休業（夏休み等）	見沼区内	8名	さいたま市見沼区内に在住する小学生（さいたま市立大谷小・東宮下小・七里小の3小学校の児童）	24,213 (さいたま市委託事業)

【8】さいたま市若者自立支援ルーム（桜木・南浦和）

定款の事業名：貧困世帯等の不登校・引きこもりの子ども・若者を支援する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
さいたま市若者自立支援ルーム事業委託業務	さいたま市在住の義務教育終了後から30歳代の若者を対象とした居場所づくり事業	月～木曜日 10時～17時 金曜日 13時～17時	さいたま市若者自立支援ルーム（桜木・南浦和）	約20名（ボランティア含む）	さいたま市在住の社会的に孤立している若者	桜木 21,863 南浦和 20,247 (さいたま市委託)

【9】就労支援事業「はたチカ（はたらくチカラ）応援プログラム」

定款の事業名：高校中退、中卒、進路未定の子ども・若者を支援する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
社会福祉振興助成事業 〈通常助成〉	15～49歳のさまざまな困難を抱えた若者に対する就労に向けた支援	月～金曜日 10時00分～17時00分	堀崎本部	4名	15～49歳のさまざまな困難を抱えた若者	7,000 社会福祉振興助成事業 〈通常助成〉

【10】上尾市子ども若者自立支援ルーム

定款の事業名：子ども・若者たちを貧困から守り、自立を促す事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
上尾市子ども若者自立支援ルーム事業委託業務	上尾市内で、個別支援と居場所支援の連携を通して子どもたちが学校、自立支援活動、就労などへと進む橋渡しを目的とした居場所活動	火・木 10時～16時	旧中荒井集会所	10名（ボランティア含む）	地域の中で孤立傾向にある中・高校生世代及び引きこもり傾向のある若者	6,906 (上尾市委託費)

【11】埼玉県バーチャルユースセンター

定款の事業名：貧困世帯等の不登校・引きこもりの子ども・若者を支援する事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
埼玉県バーチャルユースセンター	「バーチャル埼玉」で小学生から大学生程度の子ども・若者が安心して参加できる居場所を運営する	毎週2～4回程度 (開室曜日及び開室時間は月ごとに変わる)	見沼区堀崎町	4名	○小学生から大学生程度の子ども・若者	15,535 (埼玉県委託事業)

【12】コモンズカフェ・コモンズプレイス

定款の事業名：子ども・若者たちを貧困から守り、自立を促す事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額 (千円)
○コモンズカフェ ○コモンズプレイス	地域住民に子ども・若者と交流し、支援に参加してもらうためのコモンズの実践の場	○コモンズカフェ 平日11時～15時 土日、祝日11時～17時 ○コモンズプレイス 随時	見沼区堀崎町	10名	○困窮世帯、外国人世帯の子ども・若者、その家族、就労に困難を抱える若者 ○さいたま市で活動する市民団体・住民	コモンズカフェ 9,630 コモンズプレイス 219 (自主事業)